

2021年5月31日

## グローバル・ベンチャーキャピタルファンド MPower Partners Fund L.P.への投資 ～ESG課題を戦略に組み込んだベンチャー企業投資による社会課題解決の後押し～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、グローバル・ベンチャーキャピタルファンド「MPower Partners Fund L.P.」(以下、「本ファンド」)に投資を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、テクノロジーの力で社会課題解決を目指すベンチャー企業支援を目的に、ヘルスケア/ウェルネス、フィンテック、次世代の働き方/教育、次世代の消費者、環境/サステナビリティを重点投資分野と定め、当該分野における国内外のベンチャー企業に対して投資を行います。

本ファンドの設立メンバーは、金融業界で長く ESG の研究・促進に携わり、ダイバーシティ、環境、コーポレートガバナンスの分野において特に深い知見を有しています。本ファンドは、ベンチャー企業が持続的に成長するためには、各社が ESG 課題と真摯に向き合い、当該企業の成長戦略の一部として組み入れることが不可欠であるという考えの下、投資先企業における ESG 課題解決に向けたサポート等を通じた企業価値の向上を目指します。

当社は、日本全国のお客さまからお預かりした資金を幅広い資産で運用する「ユニバーサル・オーナー」として ESG 投資を推進しています。今後も引き続き、運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投資に積極的に取り組んでいきます。

MPower のゼネラル・パートナーであるキャシー松井氏、村上由美子氏、関美和氏は以下のように述べています。



第一生命様は「すべての資産運用に ESG を組み込む」と発表されたとおり、ESG 投資のグローバルなリーディングカンパニーであります。運用収益の拡大と社会課題の解決を同時に実現されようとする第一生命様の取組みは、私たち MPower がこのファンドを通して実現しようとしている理想にぴったりと重なるものであると感じております。ESG 要素をスタートアップエコシステムに浸透させるという新しい取組みにおいて、第一生命様という心強いパートナーを得られたことを大変光栄に思います。持続可能な社会経済を作っていく試みを共に歩んでいくことを楽しみにしております。

## 【本ファンドの概要】

ファンド名称	MPower Partners Fund L.P.
投資担当者	キャシー松井氏、村上由美子氏、関美和氏、鈴木絵里子氏
投資対象	ヘルスケア/ウェルネス、フィンテック、次世代の働き方/教育、次世代の消費者、環境/サステナビリティ分野における国内外のベンチャー企業
投資スタイル	ESGを投資先企業の成長戦略に組み入れることでベンチャー企業の持続的な成長を支援し、社会課題の解決とともにフィナンシャルリターンを追求する

## 【投資担当者 経歴】



### キャシー松井氏（ゼネラル・パートナー）

1994年から2020年まで、ゴールドマン・サックス証券にて日本副会長およびチーフ日本株ストラテジストとして活躍。Institutional Investorsのストラテジスト部門第一位、ウォールストリートジャーナルの最も注目すべき女性リスト等に名を連ねる。



### 村上由美子氏（ゼネラル・パートナー）

2013年から2020年までOECD（経済協力開発機構）東京センター所長として、日本およびアジアの政府機関等に経済政策提言を実施。OECD以前はゴールドマン・サックス証券にてマネージメント・ディレクターとして約20年間勤務。



### 関美和氏（ゼネラル・パートナー）

モルガン・スタンレー投資銀行部門を経てクレイ・フィンレイ投資顧問東京支店長を歴任。日本の成長株に集中投資。社会の新たな潮流を示唆するビジネス書を多数翻訳。『ファクトフルネス』は100万部を売り上げ、2020年のベストビジネス書となる。



### 鈴木絵里子氏（マネージング・ディレクター）

モルガン・スタンレーおよびUBS証券の投資銀行部門にて、M&Aやグローバルオファリング・IPO業務に従事。2016年より社会的インパクトベンチャー投資を行うミスルトウ株式会社にて投資部ディレクターを務めたのち、グローバルVCフレスコ・キャピタルのゼネラル・パートナーとして活躍。